

金銅阿弥陀三尊懸仏



指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	こんどうあみださんぞんかけほとけ
所在地	高梁市原田北町 高梁市歴史美術館
指定年月日	平成29年3月7日
解説	阿弥陀三尊が各一面に表された三面一具の懸仏。裏面の墨書銘から、永正18(1521)年に奉納されたことがわかる。この期の一般的なものと比較してかなり大型で、制作年代が判明することから室町時代の基準作例となり得るものとして重要である。
アクセス方法	JR備中高梁駅から徒歩7分/岡山自動車道賀陽ICから車で約15分
公開状況	通常は非公開。
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場 </p> <p>障害者用駐車場 </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>トイレ </p> <p>障害者用トイレ </p> </div> </div>
備考	